

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね

2003年

1 月号

No.672



■ 今月号の主な内容 ■

- 新たな飛躍の第1歩を
市民総参加で …… 2
- 北さつまならではの魅力満喫!
体験型観光モニターツアー …… 3
- 約2,600人がボンタン路快走!
第19回あくねボンタンロードレース大会 …… 4
- 平成14年 第4回市議会定例会 …… 6



賀正

新たな年のスタートダッシュ! (あくねボンタンロードレース大会)

新たな飛躍の第一歩を市民総参加で



新年あけましておめでとうございます。

平成15年のすがすがしい新春を、ご家族お揃いでお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年は市民の皆さまをはじめ関係各位の温かいご支援とご協力によりまして、節目となる阿久根市制施行50周年の記念すべき年を迎えることができました。そして様々な記念事業を開催するなかから、これまで本市が歩んできた経験と資源を改めて再認識していただくとともに、先人への感謝とさらに未来に向け、市民参加のまちづくりを目指して、この50周年をお祝いして参ったところであります。

また、一昨年から盛んに議論を重ねて参りました並行在来線川内く8代間の鉄道存続問題につきましては、皆さまの強い後押しと沿線地域の強い思いが一つになり第3セクター会社『肥薩おれんじ鉄道』が昨年10月31日、正式

に発足するに至り、平成16年春の開業を目指し本格的に動き始めたところであります。今後は、社名のとおり沿線特産品の柑橘類にちなみオレンジ色に明るく未来と希望を託して、風光明媚な沿線地域の貴重な交通手段・共有財産として、関係機関との連携を密にし英知を結集しながら、経営の安定化を図り大切に育てていかななくてはならないと思っております。

一方、地球温暖化防止など環境問題については世界的規模で議論や取り組みが行われているところであり、21世紀は環境世紀と言われるほど環境問題については関心が集まっているところでもあります。本市におきましても、昨年4月に『阿久根市リサイクル計画』事業をスタートさせ、市民の皆さまのご協力と関係者のご尽力をもって順調に事業も推進しているところであります。この事業の目的である「ごみ減量」と「リサイクル」の浸透が図られ達成されることは、本市が本来持つている豊かな自然を子孫に引継ぎ市民一人ひとりが自分のまちに誇りを持ち心豊かに過ごせるまちづくりを目指す第一歩になると確信しているところであります。今後も引続き皆さまには大変なご協力をお願いすることになりますが、この素晴らしい「自然と人が共生する

まち」阿久根を創造する市民として、ご協力をいただきますようお願いを申し上げます。

現在、わが国の地方を巡る動きが風雲急を告げている現状にあり、「自立した地方に」「地域に競争を」の号令のもと、分権や市町村合併、財政に関する政府の方針が昨年末に相次いで出されたところでもあります。なかでも市町村合併問題については、小規模自治体の権限の制限や地方交付税の優遇措置の縮小など方針がより具体化してきているところでもあります。本市におきましても、市町村合併問題は今後行政事務サービスの低下を招かないためにも避けて通れない課題として真剣に取り組んでいる最中であります。そして、これまで市民の皆さまに対しては地区説明会や市の広報紙で合併の概要についてシリーズ掲載等を行い周知を図るとともに、アンケート調査等を行い様々な要望や意見を承ってきたところでもあります。そのような中、昨年10月には住民発議により出水地区2市4町を枠組みとした法定合併協議会設置請求があり、それぞれ出水地区2市4町の12月議会に法定合併協議会設置案が上程されましたが、結果としてそれぞれ判断が分かれることとなりました。今後私どもは、新たな方策で



市町村合併問題は避けて通ることのできない大きな課題として、今後も真剣に取り組んでまいります。(写真は昨年開かれた市民の意見を聴く会の様子)

この問題に全力で対処していく必要があると考えております。

さて、本年も引続き社会経済情勢や地方自治体を取り巻く環境はますます厳しいものと予想されますが、市民の皆さまの今後一層のご理解をいただきながら、これまで本市が培い育んできた歴史ある50年をステップに、今年新たな飛躍の第一歩の年として市民総参加で魅力に富んだ明るいまちづくり実現のため全力を傾注して参りたいと考えております。

平成15年が皆さまにとりまして素晴らしい一年でありますようお願い申し上げますとともに、限りないご多幸を祈念し、年頭にあたりましてのごあいさつといたします。

平成15年1月

阿久根市長 齊藤洋三

北さつまならではの魅力満喫！

阿久根・野田・高尾野で

体験型観光モニターツアー

北薩地域の豊富な資源を活用し、地域の人々にその魅力を体感してもらおうと、11月30日から12月1日にかけて1泊2日の日程で阿久根市、野田町、高尾野町を訪れる体験型観光モニターツアーがありました。

これは、出水地区2市4町でつくる北薩摩観光連絡協議会が主催。「見る」「食べる」「遊ぶ」などを中心とした従来の観光ではなく、「つくる」「語る」「学ぶ」といった地域住民と観光客の交流をテーマとした新たな体験型観光の取り組みとして一昨年、出水市、長島町、東町で行った第1回モニターツアーに続き今回、第2弾として本市な

ど1市2町で実施しました。

今回のテーマは『南国の秋満喫！北薩摩のスローフードと文化に出会うツアー』。アジの開きなどの水産加工体験や感応寺での座禅体験、柿狩りやボウタン狩りなどが楽しめる内容で、県内はもとより、福岡、熊本、宮崎など広く情報発信しながら参加者を募集したところ多数の応募があり、当日のツアーには北九州市など県内外から予定を上回る12組、31人が参加しました。

参加者らは、ツアー初日は阿久根市内の水産加工会社でアジやカマスの塩



新鮮なアジやカマスを使った開き作りも体験ツアーならでは



ボウタン畑で生産者の話に耳を傾けるツアー参加者

干しやミリン干し作りに挑戦。野田町の感応寺では座禅を体験したり境内を散策したりしながら心穏やかに過ごしました。2日目は、朝食で昨日作ったアジやカマスの開きをじっくり味わった後、高尾野町の柿農家を訪れ柿の収穫や干し柿作りを体験。阿久根市内ではボウタン狩りを楽しんだり、生産者の説明を受けて皮むきにも挑戦しました。

参加者らは期間中、地域の人々との交流を通じて、北薩地域の豊かな食文化、自然などを満喫。今回のツアーに親子3人で参加したという鹿児島市の前田修一さんは「身近なところで、こんなすばらしい体験ができてとてもよかった。帰ったらぜひ友だちにも教えてあげたい」と話していました。

地元の特産品が勢ぞろい！

アクネ うまいネ 自然だネ
第31回 あくね産業祭



大勢の買い物客でにぎわう産業祭会場

市内の特産品が一堂に揃う年末恒例の第31回あくね産業祭が12月14日、15日の2日間、市民体育館などで開催されました。

会場内には、「食のまち阿久根」ならではの新鮮な水産物や加工品、農産物などがずらりと勢ぞろい。手打ちソバの実演販売や大口市と東郷町の特産品が並ぶふれあいコーナーなどお目見えした他、特産品などが当たるお楽しみ抽選会には長蛇の列ができるほどで、年の瀬や正月用の品物を買いたい求める人々で大盛況でした。

また、お祭り広場のコーナーでは、大勢の観客が見守る中、市内の保育園児や小学生らによるおゆうぎや郷土芸能、和太鼓演奏などが披露された他、もちつき大会も行われ、家族連れなどで賑わっていました。

あくね ボンタン フェスティバル

約2600人が

ボンタン路快走!

第19回 あくねボンタンロードレース大会



ボンタン路に向けて、いっせいにスタートするランナーたち

ボンタンの実も黄色く色づくこの時期の一大イベントである第19回あくねボンタンロードレース大会が12月8日、市総合運動公園周辺コースでありました。今年、市制施行50周年記念事業の一環としてあくねボンタンフェスティバルと銘打ち、経済産業省の電源地域産業育成支援事業として開催されました。ゲストランナーとして、旭化成陸上競技部で活躍する佐保希選手と後藤郁代選手を迎えて行われた大会には、3キ、5キ、10キ、ハーフマラソンの4種目に全国各地から2600人を超えるランナーが出席。参加者らはゲストの2選手と一緒に、青空の広がるボンタン路を思い思いのペースで走り抜けながら、心地よい汗を流していました。また、隣の屋内運動場では、阿久根の新鮮な水産物や農産物などが一堂に揃う特産品フェアも同時開催され、多くの買い物客で賑わっていました。

■大会記録■

(各種目1位のみ掲載)

※敬称略

【3キ】

▽小学生男子 原田順庸 (高尾野町) 10分23秒
▽小学生女子 田山絵理 (出水市) 10分49秒
▽中学生男子 清水優樹 (大口市) 9分16秒
▽中学生女子 有蘭恵 (大口市) 10分16秒
▽高校生男子 山口賢祐 (阿久根市) 8分55秒
▽高校生女子 脇奈津美 (出水市) 11分25秒
▽29歳以下男子 田上朋史 (水俣市) 9分15秒
▽30歳代男子 小林信義 (八代市) 11分51秒
▽40歳代男子 下尾崎健一 (川内市) 9分59秒
▽50歳代男子 池田満 (吉松町) 10分21秒
▽60歳代男子 富奥勝己 (東市来町) 10分03秒
(大会新) 70歳以上男子 宮内義光 (鹿児島市) 11分37秒
▽39歳以下女子 野田梨沙 (阿久根市) 13分13秒
▽40歳以上女子 瀬ノ上喜代子 (出水市) 12分16秒

【5キ】

▽中学生男子 別府大樹 (頼娃町) 16分10秒
▽中学生女子 山内麻由 (出水市) 19分27秒
▽高校生男子 山内恵太 (川内市) 15分59秒
▽高校生女子 東美寿

【10キ】

▽高校生男子 永田淳 (熊本市) 31分02秒
▽29歳以下男子 小川田陽 (阿久根市) 37分33秒
▽30歳代男子 銅口実 (出水市) 33分26秒
▽40歳代男子 中村清治 (水俣市) 36分49秒
▽50歳代男子 稲富敏明 (熊本県益城町) 38分14秒
▽60歳代男子 林春男 (熊本県球磨郡) 41分14秒
▽70歳以上男子 上村二郎 (国分市) 47分07秒
▽39歳以下女子 松永珠美 (熊本市) 48分44秒
▽40歳以上女子 倉みどり (隼人町) 43分12秒

【ハーフマラソン】

▽29歳以下男子 花田伸行 (阿久根市) 1時間9分23秒
▽30歳代男子 山本正和 (宮崎県高原



軽やかな足どりで陸上競技場に駆け込む佐佐希選手（写真手前）



子どもたちと一緒に走る後藤郁代選手（写真中央）



永井野沙織さんのさわやかな選手宣誓



次々とゴールする選手たち



沿道からの声援を受けながらゴールをめざすランナーたち



がんばれ！ゴールはすぐそこ



給水ポイントで水分補給



選手たちの健闘をたたえる表彰式



レースの後は、お楽しみの景品も



阿久根の産物がずらりと並んだ特産品フェアも同時開催



阿久根特産イワシの丸干に長蛇の列

町）1時間14分45秒▽40歳代男子
 子Ⅱ柳ヶ水幸治（福岡市）1時間16分38秒▽50歳代男子Ⅱ田畑正（指宿市）1時間15分30秒▽60歳代男子Ⅱ別府紘二（祁答院町）1時間24分34秒▽70歳以上

男子Ⅱ藤田五男（鹿児島市）1時間37分16秒（大会新）▽39歳以下女子Ⅱ本田恵津子（水俣市）1時間29分43秒▽40歳以上女子Ⅱ福田百合子（熊本県宇土市）1時間29分07秒

一般会計予算

1116億7364万円へ

平成14年第4回市議会定例会
が11月28日から12月20日まで、
23日間の日程で開催されました。
今議会では、住民発議による
出水地区2市4町合併協議会の
設置に関するものや一般会計補
正予算など議案13件が原案どお
り可決されました。

このうち、一般会計補正予算
では、財政調整基金への積立金
や老人保健医療特別会計への繰
出金、保育施設運営費、水産業
振興費など1億2038万2千
円を追加し、総額を116億7
364万円としました。また、
債務負担行為の補正として、平
成15年4月に予定される北薩地
区5漁協の合併に関連し、阿久
根市漁協に対する組織緊急再編
対策事業利子補給と借入金に係
る5億円を限度額とする損失補
償（期間は平成15年度から10年
間）からなる金融支援策を追加
しました。

この他、平成13年度一般会計、
特別会計歳入歳出決算をそれぞ
れ認定。WT〇農業交渉等につ
いて農業の多面的機能を含む買

易以外の関心事項の配慮などを
求める陳情を採択、同旨の意見
書を原案どおり可決しました。
また弓木野区産廃問題に関する
請願については不採択としまし
た。

市町村合併

出水地区

2市4町議会が 判断示す

住民発議による出水地区2市
4町（阿久根市、出水市、野田
町、高尾野町、東町、長島町）
の法定合併協議会設置議案が12
月、関係市町議会に付議されま
した。

本市でも、「合併は、現在の
社会情勢においては避けて通れ
ない重要な行政課題と認識して

おり地方分権の推進や広域的な
行政需要等への対処という観点
などから合併の是非を含めた協
議等を行うことは必要であると
考える」との斉藤市長の意見が
付された設置議案が上程されま
した。また、本会議で意見を求
められた直接請求者代表の中村
健二郎氏は「市町村合併は避け
て通れない課題。法定協議会を
立ち上げ阿久根市の進むべき道
を議論していただきたい」と協
議会設置の必要性を述べました。
市議会では、市町村合併に関
する特別委員会や本会議で審議
がなされ、20日の最終本会議に
おいて出水地区2市4町合併協
議会の設置について賛成多数で
原案どおり可決されました。

また、他の市町議会において
は、野田町、東町、長島町で可
決された一方、出水市、高尾野
町では先に実施した住民アンケ
ート調査で1市2町（出水市、
高尾野町、野田町）による合併
を望む回答が多かった点などを
ふまえ否決され、結果的に2市
4町議会の判断が分かれました。
合併協議会の設置については
議会では否決された場合、現時点
では当該市町の住民の6分の1
以上の署名による直接請求（法
で定められた期限内での請求が
必要です）に基づき住民投票を
実施し過半数の賛成で協議会を
設置できる制度も依然残されて
いる状況のなかで、今後は2市
4町が新たな方策を講じなが
ら、この市町村合併問題に対処
していくこととなります。

『北さつま漁協』誕生へ

阿久根・出水地区5漁協 臨時総会で合併承認

臨時総会で合併承認

阿久根・出水地区5漁協（阿
久根市、黒之浜、西目、出水市、
長島町）は12月9日、合併仮契
約書に調印。18日には、各漁協
で一斉に臨時総会が開催され、
すべての漁協で合併や先に調印
した合併仮契約書、合併経営計

画書など合併に関する事項が承
認されました。

これにより、組合員数1441
3人（平成14年3月末現在、県
内1位）の『北さつま漁業協同
組合』が誕生することになりま
す。今後、5漁協の正組合員が



総会で新組合設立に向けて決意を示す組合員
（＝阿久根市漁協ホール）

ら選出された委員で構成される
設立委員会の中で、定款の作成
や役員の選任、事業計画の作成
など新組合の設立に向けた協議
を重ね、4月1日の合併を目指
します。

事業計画によれば、新組合の
主な事務所は現在の阿久根市漁
協に置かれるほか、旧組合の事
業や職員、財産、欠損金などは
すべて新組合に引き継がれるこ
とになっています。

総会を終えた阿久根市漁協の
砂畑奉作組合長は、「2年余り
かけて準備を進めてきた合併に
ついて本日、5組合すべてで承
認されたことは大変意義深い。
組合員が合併してよかつたと思
えるような組合作りに取り組ん
でいきたい」と話していました。

障害者福祉の向上に貢献!

本市から3氏が栄えある表彰受賞

永年、障害者福祉の向上に尽力してこられた方々が今回、その功績が認められ栄えある表彰を相次いで受賞されました。

11月21日から22日にかけて北九州市で開催された第37回九州身体障害者福祉大会において、山下正雄氏（80・橋之浦西区）が組織活動功労表彰を受賞。また

12月2日、鹿児島市で開催された平成14年度鹿児島県障害者保健福祉大会において、濱邊ヨシ子氏（63・橋之浦東区）が県知事表彰（更生援護の部）、山下正雄氏が県身体障害者福祉協



栄えある表彰を受賞された、写真左から山下氏、濱邊氏、牛之浜氏の3人

会会長表彰（同）、牛之浜九州男氏（65・牛之浜区）が県精神障害者家族会連合会会長表彰をそれぞれ受賞されました。

山下氏は、県身体障害者協会連合会理事や市身体障害者福祉協会会長として障害者福祉の向上に永年にわたり貢献しております。

濱邊氏は福祉施設双葉作業所所長として、さらに手をつなぐ育成会連絡協議会の相談役として障害者の自立を支援しております。

牛之浜氏は、家族会として障害者の地域における社会活動を支援しております。

今回の受賞にあたり3氏は、「障害者自身が障害を乗り越えて社会参加できるよう、手をとりあつて頑張っていきたいと思えます」「これからも、皆さんの力添えをいただきながら障害者が心身ともに自立し普通に暮らせるよう支援していきたいと思えます」などと受賞の喜びを語ってくださいました。

平成15年4月スタート 「支援費制度」 考える シンポジウム開催

障害者福祉の新たな制度として今年4月からスタートする「支援費制度」について考えるシンポジウムが12月18日、市民会館大ホールで開催されました。これは、障害者福祉サービスの在り方が、今年4月から行政がサービスの受け手を特定しサービスの内容を決定する従来の「措置制度」から「支援費制度」に移行することに伴い、利用者と行政、事業者が一緒になって新たな制度について考えようとNPO法人サポートハウス21と自治労北薩総支部自治体政策研究会が共催で実施したものです。支援費制度では、障害者の自己決定を尊重し自らがサービスを選択。県知事の指定を受けた

事業者や施設との契約によりサービスを利用し負担能力に応じて定められた費用を負担します。北薩福祉事務所管内3市11町の福祉行政や障害者団体、事業者など約60人が参加したシンポジウムでは、支援費制度の概要についての説明の後、障害者やその家族、事業者などそれぞれの立場を代表する3人のパネラーが登場。「制度導入にあたっては利用者本人やその家族、サービス提供者である事業者等の声をしっかりと取り入れながら進めてもらいたい」「制度はもちろん大切だが、それ以前に地域がどのように障害者を支えていくかが重要」などと意見を交わし参加者らもメモをとりながら真剣に耳を傾けていました。



シンポジウムの様子

難関の 情報処理国家資格 2つ目の合格

昨年10月20日に実施された経済産業省主催の情報処理試験「基本情報技術者試験」に、本市の佐潟翔子さん（潟区・出水商業高校2年）が合格しました。この試験は、コンピュータ全般の広い知識やプログラム作成能力などの高度な知識や考え方が要求される、合格者が10%弱といわれる超難関の国家試験です。

佐潟さんは一昨年10月「システムアドミニストレータ試験」にも合格しており、今回の合格は、情報処理国家資格で2つ目という快挙になります。



2つの情報処理国家資格に合格した佐潟さん



1万球の輝きで街並み演出！

—— 中央公園ライトアップ ——

まばゆい輝きで夜の街並みを彩るライトアップの点灯式が12月1日、中央公園でありました。

これは、阿久根市商工会議所青年部が設立10周年を機に一昨年から取り組んでいるものです。

点灯式では、青年部の川畑行雄会長が「このイルミネーションが市民の心を癒し、市の活性化につながれば。」とあいさつ。大勢の市民らが見守る中、太田会頭と宇都収入役がスイッチ・オン。夕闇に包まれた公園内に約1万2百個の電球が一斉に輝き始めると、観衆から大きな歓声があがりました。ライトアップは、年明けの1月11日まで続けられ連日、午後5時から10時までの約5時間、きらめく光のショーが市民らの目を楽しませてくれました。

市制施行と時を同じく 創立50周年！

—— 阿久根市文化協会が創立50周年 ——

阿久根市文化協会が市制施行と時を同じくして今年創立50周年を迎え12月1日、市民会館で盛大に記念式典が開催されました。戦後間もない昭和22年、文化を愛する人々が集まり始まった総合文化祭も昨年で第56回を数えこの間、昭和27年に市文化協会が誕生。現在では35団体、約450人が会員として地域に根ざした文化活動を展開するまでになりました。この日の式典では、上鶴徹会長が「50周年を節目とし、これからも会員一同で文化の香り高いまちづくりに邁進していきましょう」とあいさつ。引き続き、文化の振興に功績のあった個人や団体を讃える功労者表彰や「阿久根の文化遺産と未来」と題する原口泉氏（鹿児島大教授）の記念講演などがありました。



農家の方から、栽培方法やいい

えました。

6月には、尾崎小の児童らが西目地区を訪れ地引網を体験しましたが今回は、西目小の4年生18人が尾崎地区を訪問、尾崎小の全校児童20人がこれを出迎

ています。

両校は、海辺と山間という地域の特色を生かし、毎年お互いの学校を訪れながら交流を続けています。

立派なボンタン

—— 尾崎小・西目小 ボンタン狩り交流 ——

とれたなか？



実の見分け方など、ボンタンの話しを聞いた後、ハサミを手に色や形、大きさなどを入念に品定めしながら、これはと思った実を収穫していました。

また、ボンタン狩りの後は、尾崎小の体育館で自分たちが収穫したボンタンの品評会がありました。

児童らは、まず同じグループの中で一番立派な実を選び、各グループから選ばれた実を、今度は全員で品評。色や形を入念にチェックしたり、実際に持ち上げて重さを比べたりしながら真剣な表情で品定めを行っていました。



奉仕活動通して ボランティア精神高める！

—— 阿久根農高地区生徒会 ——

ボランティア精神の高揚を図り地域住民との親睦を深めようと12月6日、阿久根農高地区生徒会による奉仕活動がありました。

生徒らは、自分たちの出身地域ごとに18の地区に分かれて事前に作業を行う場所や活動内容を検討。この日、各地区で一斉に作業を実施しました。

阿久根駅では、赤瀬川地区の生徒28人が駅舎入口の花壇や構内設置用のプランターにパンジーやキンセンカなどの苗約300本を植栽した他、駅構内の清掃作業などに取り組んでいました。

県ちびっ子サッカー選手権大会で見事準優勝！

—— ポルトス阿久根 F.C.U-12 ——

11月17日から12月1日にかけて加世田市で開催された第41回県ちびっ子サッカー選手権大会（県サッカー協会などが主催）において、本市から出場したポルトス阿久根 F.C.U-12（小学部）が見事準優勝に輝きました。大会には県内189チームの中から地区予選を勝ち抜いた64チームが出場しました。

阿久根は、強豪川上と対戦した決勝戦を含め随所で素晴らしいチームプレーを発揮。惜しくも優勝こそ逃したものの3選手が大会のベストイレブンに選ばれるなど、その健闘ぶりが光りました。



市内の小学生も多数出演 オペラの魅力を堪能！

—— 九電オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 ——

市制施行50周年を記念して第10回九電オペラ『ヘンゼルとグレーテル』が11月30日、市民会館大ホールでありました。

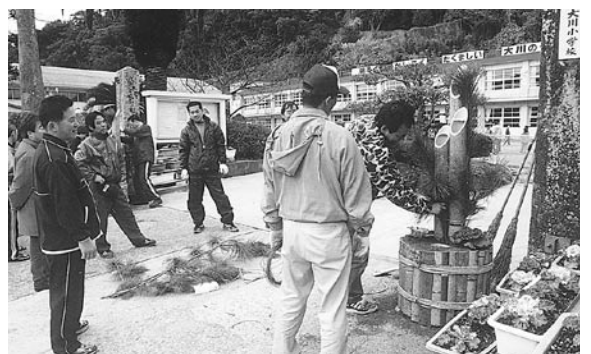
これは九州電力㈱がメセナ活動の一環として県オペラ協会とともに毎年県内各地で開催しているものです。この日の会場は超満員。阿久根小と鶴川内小の児童33人も賛助出演し、訪れた観客は、オペラの魅力を堪能しました。また、12月17日には菌田範夫出水営業所長らが市社会福祉協議会を訪れ、入場者から寄せられた「ふれあい募金」の全額を寄贈しました。

正月に向けて 学校の門松づくり

—— 子どもたちと一緒に餅つきも／大川小 ——

大川小学校で12月22日、全校児童とその保護者や地域住民らが一緒になっての餅つきや、学校に設置する正月用の門松づくりがありました。これは、地域ぐるみで子どもたちの成長を見守ろうと大川小ぬくもりの会（奥平一宗会長）と同校子供会育成会（大田和文会長）が合同で実施したものです。

門松作りはお父さんたちを中心に取り組み、正月用の立派な門松が正門前に設置されました。また、児童らは餅つきに挑戦し自分たちで丸めたつきたての餅をおいしそうに頬張っていました。



練習場周辺で 年の瀬の清掃活動！

—— パルディーダ・トレス・サッカークラブ ——

市内の小中学生らが活動するパルディーダ・トレス・サッカークラブが年の瀬の12月29日、自分たちが日頃練習している岩船運動場周辺や、折口海岸、折口駅周辺などの清掃作業を行いました。同クラブでは、サッカーを通じた子どもたちの健全育成と練習場の利用などで日頃お世話になっている地域へのお礼にと、約5年前からこの年の瀬の清掃活動を実施しています。この日はクラブ員や指導者、保護者ら約50人が、練習場周辺や海岸、練習に通う路上のチリ拾いなどを行い、心地よい汗を流していました。

図書館だより
雑誌をさしあげます



2001年1月号から12月号までの雑誌をさしあげます。ご自由にお持ち帰りください。

○日時 1月26日(日) 午前9時～
○場所 市立図書館 1階
(入口近くのロッカーに並べます)

○さしあげる雑誌は以下のとおりです。
「きょうの料理」「きょうの健康」「おしゃれ工房」「趣味の園芸」「すてきな奥さん」「ESSE」「レタスクラブ」「オレンジページ」「LEE」「クロワッサン」「こっこクラブ」「家庭画報」「暮らしの手帖」「With」「non-no」「じゃらん」「タウン情報カゴシマ」「SCREEN」「BE-PAL」「Number」「日経クリック」「ダ・ヴィンチ」「文芸春秋」「婦人公論」「週刊朝日」「外戸本」

まだまだ役に立つ情報がいっぱい雑誌たちです。ぜひ、お立ち寄りください。

◇お問い合わせ先 阿久根市立図書館 ☎72-0607

阿久根短歌会

おぼろなるわが網膜にうつりくる古里の山ふるさとの川

大丸 (故) 橋崎 幸

荒崎の刈田に集ふ万羽鶴万の命が朝日に躍る

折口 別府 義明

畳なはる紫尾の山々明け方のうす紅の空に映えをり

琴平 川畑 スミ

大晦日に喜寿を迎ふるわれなりて健やかなれば尚嬉しきを

脇本 赤崎 タエ

そそり立つ岩肌美しくもみぢ葉は五色に光る雨後の瀧峽

新町 玉川 慶子

※送り仮名は歴史的かなづかいを使用しています。

ひとりして音心地よく落葉踏む行きつもどりつともみぢ葉の下

上野 亀沢 笑子

ひそやかに夫帰ってくる命日にその影を待つ山茶花の木戸

脇本 宮原 範子

水俣ゆ海を距てて天草はねむれる如く黄砂にけふる

新町 遠矢 律

孫生れて弾む心に上京すふんばる仕草に草鞋つくらな

牛之浜 若松 薩男

納骨堂の竣りて十年やうやくに遺骨をうつすはらから老いて

上野 河南誠一郎

消費生活講座 (No.110)

悪徳商法から身を守りましょう!

商品を不当な金額で売りつけたり、お金をだまし取ったりする悪徳商法は意外と身近にある問題です。悪徳業者はあなたの心のすきを狙って、言葉巧みに近づいてきます。

表向きの顔は「いい人」を演じ、今すぐ必要ないものを必要と思わせて契約をせまります。いくら自分自身が注意していても、絶対にだまされないぞと信じていても、最終的には契約をしてしまったというのが実情です。業者は「語り」のプロであり、消費者の心理をよく知っており、あの手この手で接してきます。

被害にあわないためには、知らない人が訪ねてきた時は家に入り込ませない、長話をしないことです。電話勧誘も同じことです。用件は何かを聞き、必要ないと判断したときは「いらぬ」「必要ない」と毅然とした態度をとることが一番大事なことです。

しまった、おかしいなと思ったらすぐに相談してください。皆さまからの相談が悪徳業者を撃退に追い込む最大の方法です。一人で悩まないで気軽に相談してください。

市役所水産商工観光課
消費生活相談窓口
☎73-1211
(内線1112)



悪質な貸金業者にご注意!

ローンやキャッシングは欲しいものがすぐ手に入る便利な手段。しかし、安易な借入は生活を破たんさせることにもなります。平成13年の個人の自己破産件数は16万人を超え、過去5年間で約3倍になっています。また、無登録業者や法外な高金利を取る業者など悪質な貸金業者による被害が増加しています。

●拡大する金融被害

「低金利で融資」「他店で断られた方でもOK」などと多重債務者を誘い込み、出資法で定められた上限金利(年29.2%。ただし日賦貸金業者などは特例あり)を超える法外な利息を要求したり、さまざまな手口で金銭をだまし取ったりする業者や無登録で営業する業者など、悪質な業者による被害が後を絶ちません。貸金業者を利用しようとする場合には十分注意してください。

●高齢者の年金をねらう年金担保金融

国民年金など公的な年金は、社会福祉・医療事業団から借入する場合を除いて、国民年金法などによって国民年金などの給付を受ける権利を譲り渡すこと、担保にすること、差し押さえることは禁止されています。年金証書や通帳、キャッシュカード、印かんなどは、貸金業者に決して渡さないよう注意してください。

●貸金業者の主な苦情・相談窓口

- ・九州財務局鹿児島財務事務所 (☎099-226-6155)
- ・鹿児島県サラリーマン金融苦情相談所 (☎099-223-6832)
- ・鹿児島県警 (☎099-206-0110) 及び最寄りの警察署
- ・社鹿児島県貸金業協会 (☎099-223-9539)

講演会のお知らせ

「健康の資源『食』について考える」
～自分の「食行動」をチェックしてみましょう！～

「健康かごしま21」推進のための講演会が開催されます。同時に、「ミニ健康情報コーナー」（保健所からの情報提供・健康相談コーナー等）も開設されます。

- ◇日時 1月30日（木） 午後1時～午後4時10分
- ◇場所 出水市中央公民館 小ホール
- ◇内容 講演 「健康の資源『食』について考える」
講師 竹田千重乃氏（川内純心女子大学教授）
- ◇入場料 無 料
- ◇お問い合わせ先 出水保健所保健予防係
☎63-3111（内線419）

阿久根市民病院健康教室

「インフルエンザについて」

- ◇日時 1月22日（水） 午後2時～3時
- ◇場所 阿久根市民病院 4階大ホール
※どなたでも参加できます。
- ◇参加申込み・お問い合わせ先
阿久根市民病院地域医療連携室
☎73-1368

地域子育て支援事業 2月

子育てサークル（だれでも親子で参加できます）
子どもの遊び、母親のリフレッシュタイムに、ほっとする時間にと、お気軽に支援センターをご利用ください。
☆親子教室（10:00～12:00）

- 4日（火） 大川児童館 18日（火） 瀬之浦児童館
- ” 瀬之浦児童館 19日（水） 農村環境改善センター（牧内）
- 5日（水） 保健センター 20日（木） みなみ保育園
- 6日（木） みなみ保育園 25日（火） 鶴川内児童館
- 12日（水） 農村環境改善センター（牧内） 26日（水） 農村環境改善センター（牧内）
- 13日（木） みなみ保育園 27日（木） みなみ保育園
- ” 農村環境改善センター（牧内）

- ☆ユーユータイム・・・西目地区集会施設
第3月曜日（2/17） お問い合わせはみなみ保育園まで
- ☆年齢別教室・・・農村環境改善センター
第3金曜日（2/21） 0～1歳児教室（たまごクラブ）
第4金曜日（2/28） 2歳児以上教室（こっこクラブ）
※お問い合わせはみどりが丘保育園まで
- ☆園開放（お気軽に園に遊びに来てください）
毎週（金） みなみ保育園
毎週（土） みどりが丘保育園
〔第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ〕
- ☆参加は申込制になっていますので、前日までに下記の支援センターにお申込みください。

地域子育て支援センター

- ☎73-3457 みどりが丘保育園
- ☎72-3939 みなみ保育園

保健センター・2月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	内容	対象者	受付時間
27日	2歳児歯科健診	H12年11月～12月生まれ	13:00 ～ 13:15
20日	3歳児健診	H11年7月～8月生まれ	
19日	3か月児健診	H14年10月生まれ	
13日	1歳6か月児健診	H13年7月生まれ	受付時間
曜日	内容	対象者	

●育児相談

期日	内容	対象者	受付時間
19日	育児相談	H14年7月生まれ及び 育児に関する相談のある方	15:00 ～ 15:15
曜日	内容	対象者	

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

期日	対象者	受付時間
20日	12月1日以降に歯科健診を受けた幼児	9時～9時15分
5日		15時～15時15分
曜日	対象者	

●両親学級

期日	内容	対象者	時間
22日	楽なお産のために	お父さん、お母さんになられる方	18:45 ～ 20:30
5日	食生活のキープポイント		10:00 ～ 13:00
曜日	内容	対象者	

成人コーナー

●健康相談

期日	場所	時間
1月28日（火）	脇本地区公民館	【時間】 いずれも9時～9時30分
1月29日（水）	大川地区公民館	
1月30日（木）	保健センター	
曜日	場所	

※健診結果や健康に関する相談を開催します。
※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

お問い合わせ先 健康福祉課保健予防係 ☎1211（内線1431・1432）

あくね男女共同参画 講演会開催

男女共同参画社会について共に考える「あくね男女共同参画講演会」が12月1日、グランビユーあくねでありました。

この日の講演会には市内外から約150人が聴講に訪れ、中央大学法学部教授の広岡守穂氏による「妻が僕を変えた日」と題する講演がありました。

その中で同氏は、自身の子育て経験や家族との関わりなど身近な話題を織りまぜながら私たちが自分らしく生きる大切さに触れ、「男女共同参画社会とは志を持っている人々をお互いに支え合うことだと思ふ」と話しました。



男女共同参画社会は志を持った人々をお互いに支え合うことと話す広岡氏

～男女共同参画豆知識～

先月に引き続き、DV（ドメスティック・バイオレンス）についてお知らせします。

※注）DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、夫やパートナーからの暴力のことです。

DVドメスティック・バイオレンスの実態

男性が女性を自分の所有物のように意のままにしようとして行うDVは、身体への暴力だけではなく、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力も含まれます。これらを大別すると以下のとおりです。

身体的暴力

- ・殴る、蹴る、物を投げつける
- ・引きずり回す、髪を引っ張る
- ・刃物などを体につきつける

精神的暴力

- ・実家や友人との交際を制限する
電話や手紙を細かくチェックする
- ・殴るそぶりや、物を投げつけるふりをして脅かす
- ・大声で怒鳴る、ののしる
個人の尊厳を否定するようなことを言う

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が2001年10月に施行されて以来、「DVは犯罪である」という意識が高まり、相談機関等への相談件数も増加傾向にあります。（表1）

DVは決して特別な人たちの問題ではなく、だれにとっても身近に起こる可能性があります。一人でも多くの方がDVについて正しい知識をもち、理解を深めることがDV防止の第一歩です。

※注）「鹿児島県男女の多様な生き方情報誌

ハーモニー第23号抜粋」

◆このコーナーに関するお問い合わせ先

市役所総務企画課企画係

☎73-1211（内線1216）

性的暴力

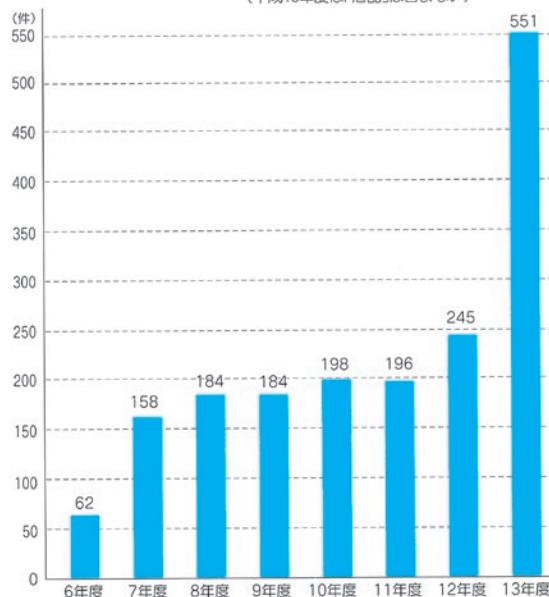
- ・性的行為の強要
- ・避妊に協力しない、中絶の強要
- ・見たくないのにポルノビデオや雑誌を見せる

経済的暴力

- ・生活費を渡さない、自分は浪費するが家族には節約を強いる
- ・働かない、経済的に圧迫する
- ・金銭の用途について細かくチェックする

■（表1）夫の暴力・酒乱相談件数の推移（県内）

（平成13年度は「酒乱」は含まない）



資料：「婦人保護のあゆみ」（県婦人相談所）

タコあげは

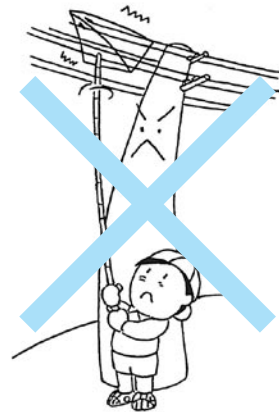
電線のないところまで

タコあげのシーズンです。保護者の皆さまへお願い。

電線の近くでは、タコを絶対あげないように、お子さまにご注意ください。

もしタコが電線にかかったら、危険ですから自分でとらずに、最寄りの電力会社などへご連絡ください。

- 電柱にのぼって取るのはやめましょう。
- 電線を竹ざおなどでつつくのは大変危険です。



当座預金、普通預金、別段預金は平成17年3月末まで引続き全額保護されます。

- 定期預金等については、これまで同様、元本1,000万円までとその利息等が保護されます。それを超える部分は、破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます（一部カットされることがあります）。
- 平成17年4月以降は、当座預金等の利息のつかない預金が全額保護されることとなります。
- 預金保険制度、農漁協系統貯金保険制度ともに同様の取扱いがなされます。
- 詳しくは、金融機関の窓口または預金保険機構、農水産業協同組合貯金保険機構、財務局にお問い合わせください。

—— 金融庁・預金保険機構 ——

お買い物にはマイバッグ



ゴミの量を減らす買い物を始めませんか！

次のことを実践しましょう。

- 買い物は、自分の買い物袋でしましょう。
- スーパーなどでは、レジ袋を辞退しましょう。
- 近所の人や友人などへ、買い物袋持参を呼びかけましょう。
- 車の中やかばんの中に、買い物袋を入れておきましょう。

買い物袋持参運動

— 阿久根市中央生活学校 —

～地球環境にやさしい

ライフスタイルを創りましょう～

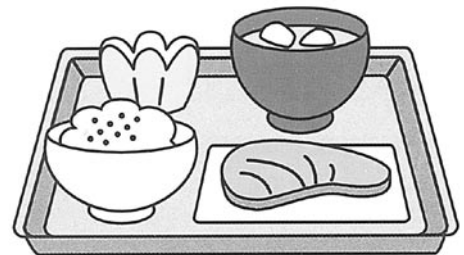
老人保健で医療を受けるとき

医療機関へは、保険証と老人受給者証を必ず持って出かけましょう。

● 入院した場合の食事代の標準負担額（1日当たり）は次のとおりです。

—	般	780円
※住民税非課税の世帯に属する方	90日までの入院	650円
	90日を超える入院 (過去12か月の入院日数)	500円
※住民税非課税の世帯で世帯員の所得が一定基準に満たない方		300円

※に該当する方は「老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要となりますので、担当窓口に申請してください。



詳しくは
市役所健康福祉課国保係まで。
☎ 73-1211（内線1412）

お知らせ

募集

市奨学生を募集します

市では経済的理由により修学が困難であると認められる方に奨学金の貸付けを行っております。

ただし、市内に3年以上在住する方の子弟で、優れた学生及び生徒の方に限ります。

なお、奨学金貸付予定月額と採用予定数は次のとおりです。

○高等学校又は高等専修学校 月額 9千円以内

○専門学校又は職業訓練短大 月額 1万8千円以内
○大学 月額 4万円以内
○募集期間 2月3日(月)～3月20日(木)

○申込み・お問い合わせ先 市教育委員会総務課
☎1211(内線1311)

技術習得講座生募集

川薩人材育成センターでは、次の講座生を募集します。

○講座名

パソコン科OAコース中級

○期間 1か月

○開講日 毎週2日(火・金)

○授業時間 午前9時30分～午後3時

○受講料 総額2万円

○定員 15人

○使用ソフト

MSワード2000

※このコースはワープロ技能評価試験の検定対策コースです。

○受付開始 2月3日(月)

○申込み・お問い合わせ先 川薩人材育成センター

☎0996(22)3873

お知らせ

平成15年度 建設工事入札参加資格審査申請書の受付について

阿久根市建設工事指名競争入札参加資格及び指名基準等に関する要綱第3条の規定により、平成15年度の入札参加資格審査申請書を次の通り受け付けます。

○受付期間 2月3日(月)～2月28日(金)

○受付場所 市役所財政課

○提出するもの ①建設工事入札参加資格審査申請書②建設業法第27条の23に規定する経営事項審査結果通知書の写し(直前)

のもの③建設業許可(変更)申請書の写し(添付書類を含む)

④建設業許可通知書の写し⑤登記簿謄本の写し(直前のもの)

⑥法人及び代表者の市税納税証明書(市税務課)(原本)⑦法人の消費税及び地方消費税の納税証明書(税務署)(原本)⑧

法人の県税の納税証明書(川内総務事務所)(原本)⑨使用印鑑届⑩主要機械器具一覧⑪工事

経歴書⑫使用人数⑬技術者経歴

書⑭代表者の身分証明書(原本)⑮主要取引金融機関名

※測量及び建設コンサルタント等の業者の申請様式は国土交通省統一様式とします。また法人及び代表者の市税納税証明書及び消費税及び地方消費税の納税証明書は必ず添付してください。

身体・知的障害者(児)及びその保護者の方々へ

本年4月1日から施行される障害者支援費制度への申請受付を1月14日(月)から実施します。

○詳しいお問い合わせ先 市役所財政課管財係

☎1211(内線1222)

○提出様式 A4版フラットファイル(金具なし)に綴り込み提出すること。

○詳しいお問い合わせ先 市役所財政課管財係

☎1211(内線1222)

○日時 2月5日(水) 正午～午後4時

◇場所

鹿児島県商工会議所ビル
4Fホール及び第一会議室

◇構成団体

県弁護士会／県司法書士会／県行政書士会／県社会保険労務士会／県土地家屋調査士会／日本公認会計士協会南九州会鹿児島県支部／南九州税理士会鹿児島県連／(社)県不動産鑑定士協会／(社)中小企業診断協会鹿児島県支部

給与所得者の

確定申告について

給与所得者の所得税は、毎月の給料や賞与から源泉徴収されその年の最後の給料や賞与の支払時に行われる「年末調整」によって精算されますから、大部分の給与所得者の方は改めて確定申告をする必要はありません。

しかし、①給与の収入が2千万円を超える方、②給与所得や退職所得以外の各種所得の金額(例えば、生命保険契約等に基づく一時金を受け取られた場合や不動産の貸付による収入がある場合など)の合計が20万円を超える方、③2か所以上から給与を受けている方などは、確定申告をしなければなりません。

愛の献血にご協力を

次のとおり集団献血を行います。市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

2月18日(火)

阿久根市役所 正面玄関前	午前9時30分～午後4時30分まで
JR阿久根駅前	午前9時30分～午前11時30分まで 午後0時30分～午後4時30分まで
Aコープ三笠店 駐車場	午前9時30分～午前11時30分まで 午後0時30分～午後4時30分まで

お知らせ

休日の在宅医さん

- 1月19日
 - 北国医院 ☎720016 (町)
 - 白男川歯科医院 ☎630009 (出水市向江町)
- 1月26日
 - 林胃腸科外科 ☎733639 (大丸)
 - 石澤歯科医院 ☎844411 (野田町上名)
- 2月2日
 - 植村整形外科 ☎721041 (段)
 - 脇本病院 ☎752121 (橋之浦西)
 - 水野歯科医院 ☎820064 (高尾野町柴引)
- 2月9日
 - 有村産婦人科内科 ☎734180 (上野)
 - 瀬戸口歯科医院 ☎720648 (町)
- 2月11日 (建国記念の日)
 - 上園医院 ☎731055 (町)
 - しお歯科医院 ☎675844 (出水市下鯖淵)
- 2月16日
 - 内山病院 ☎731551 (高松)
 - 村岡歯科医院 ☎620601 (出水市春日町)
- 2月23日
 - 鶴見医院 ☎730553 (大丸)
 - 上野歯科医院 ☎632306 (出水市五万石町)

7ちゃんのみきとい

◇1月21日
 ◇2月 4日・18日
 時間 10時～10時30分
 場所 保健センター

交通事故相談

◇日時 2月19日(水)
 9時30分～15時30分
 ◇場所 市役所市民相談室

○香典返し

弓木野嘉次郎(弓木野) 岡泰
 ※敬称略

社会福祉協議会

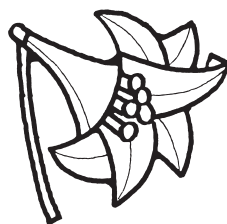
次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。ありがとうございました。

※敬称略

※12月号『香典返し』の欄で次の方の氏名に誤りがありました。
 お詫びして訂正いたします。
 (誤) 白濱和則様 (脇本浜)
 (正) 白濱和利様 (脇本浜)

出生児 保護者(区名) ※敬称略
 倉津 麗来 雄介(牧内)
 富濱 夫胤 也(橋之浦東)
 野中 菜月 康光(波留)
 波留 歩美 一男(波留)
 中俣 淳之介 春樹(中村)
 瀬戸上 可蓮 和志(下村)
 濱 愛良 真一郎(新町)
 小村 太陽 俊博(桐野下)
 梶尾 暖 暢(中村)

死亡者(区名) ※敬称略
 死 者 年 齢
 佐瀨 フミ 89 (町) 満子
 寺下 サツエ 90 (橋之浦西) 利成
 柏木 満義 77 (浦) ミ子
 黒木 場輝 75 (尻無上) 好美
 中村 スエガ 89 (大丸) 江上サ子



お祈りします

ごめいふくを

藤安 タエ 91 (山下馬場) 久田章
 田中 春子 81 (波留) 千久
 松永 貞雄 88 (牛之浜) スミエ
 橋崎 幸 80 (大丸) 一幸
 桐原 室恵 95 (長野) 齋藤孝
 濱崎 キクエ 82 (浜) 恭司
 牛之濱 美智子 74 (牛之浜) 一浪
 西村 義満 79 (遠矢) ハツ子
 新町 二三雄 63 (新町) チモ
 新穂 アキノ 94 (瀬之浦下) 敏憲
 野中 ツヨ 82 (波留) 一郎
 東 和則 37 (永田上) 里美
 田原 ミチエ 89 (牧内) 勝義
 上鶴 利助 82 (脇本馬場) タマ
 福浦 千秋 68 (黒之浜) 文子
 上野 重春 98 (陳之尾) ノブ

篤志寄付

博(湯) 垣本マユ(黒之上) 佐
 湯公人(町) 寺下善四郎(高松)
 寺下利成(橋之浦西) 本正治
 (大丸) 松山千代子(古里) 田
 口智子(高松) 牛之濱一浪(千
 葉原) 久留主敬蔵(遠矢) 佐瀨
 満子(町)

○篤志寄付

▽阿久根小学校3年生きらめ
 き商店街グループ▽駄木イツ
 九州電力出水営業所▽牛ノ濱徳
 三郎▽貴島印刷▽ボーイスカウ
 ト阿久根第1団

誕生

おめでとう

広報送付お礼として次の方か
 らご寄付をいただきました。
 西村 操様(出水市)
 ありがとうございます。

◎出生届・転入届をされた方へ
 児童手当の申請・乳幼児医療
 資格者登録はお済みですか?
 お問い合わせは、市役所健康
 福祉課福祉係(12番窓口)まで
 ☎731211 (内線1436)

稲本 菜奈美 健二(湯)
 餅越 智哉 昭二(大丸)
 寺園 稜太 聡一(遠矢)

サークル紹介 — スポーツ少年団編 —
サッカーを通じて 大きく成長!

— 脇本サッカースポーツ少年団 —



脇本サッカースポーツ少年団は、寺岡監督、小村コーチ、寺岡コーチの3人の指導者のもと、2年生から5年生まで14人の団員で月・水・金の週3回、脇本小学校グラウンドで基礎的なことからミニゲームや実践的なことまで、団員一丸となって一生懸命に練習しています。

活動内容は北薩地区の大会に主に出場し、勝敗にこだわらず全員が参加。練習で頑張った事を試合にだせるよう指導者・保護者が協力して団員をサポートしています。

子どもたちの、ボールを追いかける輝いた瞳、大きな声で仲間を励ます姿は頼もしくイキイキとしています。特に冬場の雨や雪や風など厳しい気象条件の中でもサッカーに集中しグラウンドを駆け回る子どもたちは、サッカーを通じて色々なことを学び大きく成長しているようです。「汗」「すり傷」「仲間とのケンカ」「試合に負けた悔しさ」「勝った喜び」など、その全てをよき経験として将来に生かしてもらいたいと思っています。

父母の会会長 梶尾 哲也



Fresh Smile

ただ今青春!

岩下亮一さん(23)

(おとめ座・A型 湯区)



- ◆趣味は何ですか・・・体力づくり(ジョギング)
- ◆性格を自己分析してください・・・

はずかしがり屋

- ◆理想の異性像は・・・おだやかで心の大きな人
- ◆最近夢中になっていることは何ですか・・・

阿久根市に住んで約10ヵ月になります。よくドライブがてら市内あちこちを回っています。あと、格闘技が大好きです。特に「PRIDE」はスリル満点で最高です。

- ◆将来の夢は何ですか・・・
- ◆阿久根について一言・・・

「北の国から」が好きなので、結婚したらぜひ家族で富良野を旅してみたいです。

もっと若者が集まれるような場所があればいいと思います。

次は
波留 円さん(湯区)あなたの番です。



市制施行50周年記念植樹祭 参加者募集!

出水地区2市4町の植樹祭が次の通り開催されます。阿久根市では、この行事と併せて『市制施行50周年記念事業植樹祭』を計画いたしました。地球温暖化防止など環境対策の一環として、多くの市民の皆さまの参加をお願いします。なお、準備等(苗木)の都合もありますので、お早めにお申込みください。(電話でも可)

- ◇植樹祭期日 2月20日(木)
- 会場 番所丘公園
- ◇申込み締切 1月31日(金)

※申込み・お問い合わせ先
市役所農政課 林政係
☎73-1211(内線1132)

新年あけましておめでとうございませう。ご家族そろって、すがすがしい正月を迎えられたことと思います。▽ところで2003年はあの「鉄腕アトム」が生れた年にあたるそうです。原作は巨匠手塚治虫氏で昭和38年にテレビアニメとしてお茶の間に登場。「月空を超えてラララ星の彼方」のテーマソングでおなじみの21世紀の未来を舞台に活躍する10万馬力のロボット少年に夢中になったものですが、なんだか時の流れを感じます。▽今年の干支は「未」。昨年度市制施行50周年という節目の年を迎えた阿久根市にとって今年は大いに「未来」に向けて大きくはばたく飛躍の年にしたものです。そういう私はいつまでもたっても悩み多き「迷える子羊」ではあります。多岐目標にむかってこの1年頑張りたいと思います。今年も広報あくねをよろしく願っています。



人 口	
1月1日現在()は前月比	
人 口	26,422人(-30)
男	12,309人(-14)
女	14,113人(-16)
世帯数	10,795戸(-4)
出生	12人
死亡	21人
転入	38人
転出	59人